



M RAPID

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内：担当 微生物部)

2016年8月報

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419

青森県環境保健センターホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html>

1. 第31週から第34週（8月1日～8月28日）までの動向

① 性感染症：（2-1～6-3 参照）

- ・県内の性感染症患者総報告数は42人（7月は45人）でした。
- ・保健所管内別では、八戸保健所管内で、定点あたり報告数の総合計が最多でした。

② 薬剤耐性菌感染症（7-1、2、3 参照）

- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症は5人（7月は15人）、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症は2人（7月は0人）、薬剤耐性緑膿菌感染症は0人（7月は1人）でした。

③ 全数把握対象疾患：各保健所管内の届出状況は、以下のとおりでした。

- ・結核 16人：
東地方+青森市（4人）、弘前（5人）、八戸（1人）、五所川原（2人）、上十三（1人）、むつ（3人）
- ・腸管出血性大腸菌感染症 83人：東地方+青森市（1人）、弘前（2人）、八戸（78人）、上十三（2人）
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病 1人：五所川原（1人）
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2人：弘前（1人）、八戸（1人）
- ・後天性免疫不全症候群 1人：東地方+青森市（1人）
- ・侵襲性肺炎球菌感染症 3人：東地方+青森市（2人）、八戸（1人）
- ・梅毒 1人：八戸（1人）

2. 性感染症発生状況

2-1. 保健所管内別

(人/定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
弘前	1.00		2.33						3.33		3.33
八戸	1.00	2.50		0.50	2.00			0.50	3.00	3.50	6.50
五所川原											
上十三	1.00	3.00	1.00		0.50				2.50	3.00	5.50
むつ											
東地方+青森市	0.67	1.33	0.33				0.33		1.00	1.66	2.66

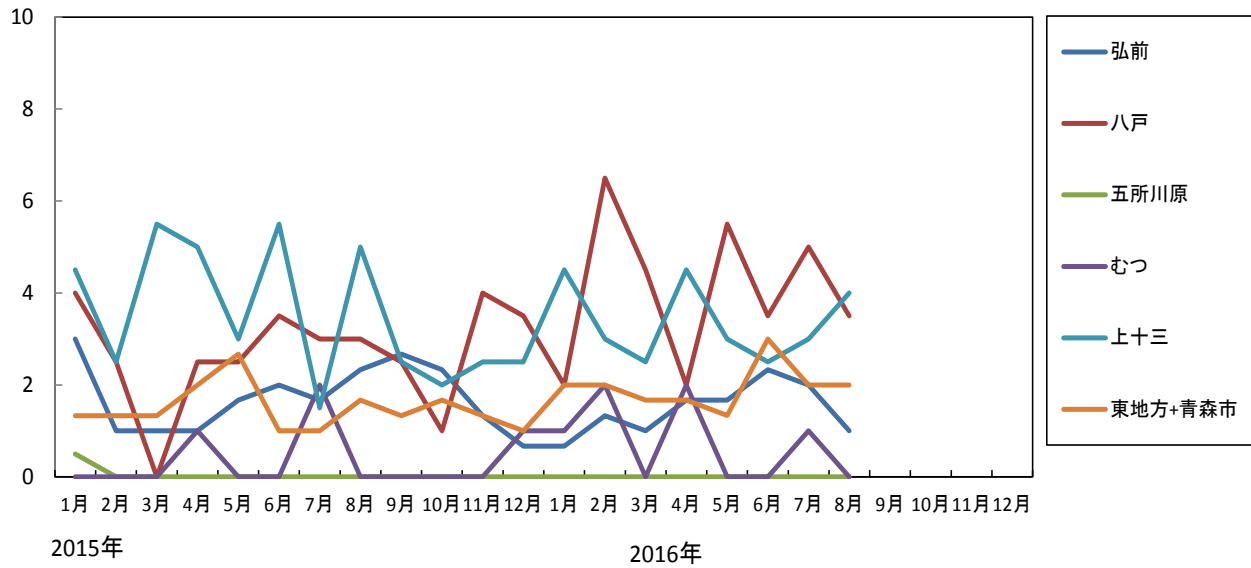
2-2. 年齢別・性別

(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1～4										
5～9										
10～14										
15～19	1	1							1	1
20～24		6	5		1			2	6	8
25～29	2	5							2	5
30～34	3	1	1		2				6	1
35～39	2	1	3	1					5	2
40～44	1	1	1						2	1
45～49					1				1	
50～54					1				1	
55～59										
60～64										
65～69										
70～										
合計	9	15	10	1	5			2	24	18

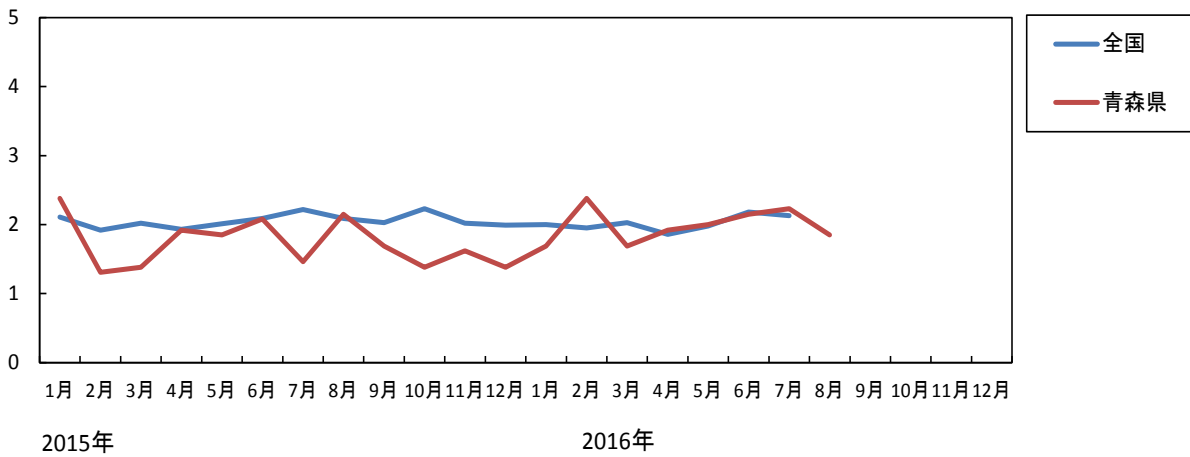
3-1. 性器クラミジア感染症---保健所管内別推移(2015~2016年)

(人/定点)



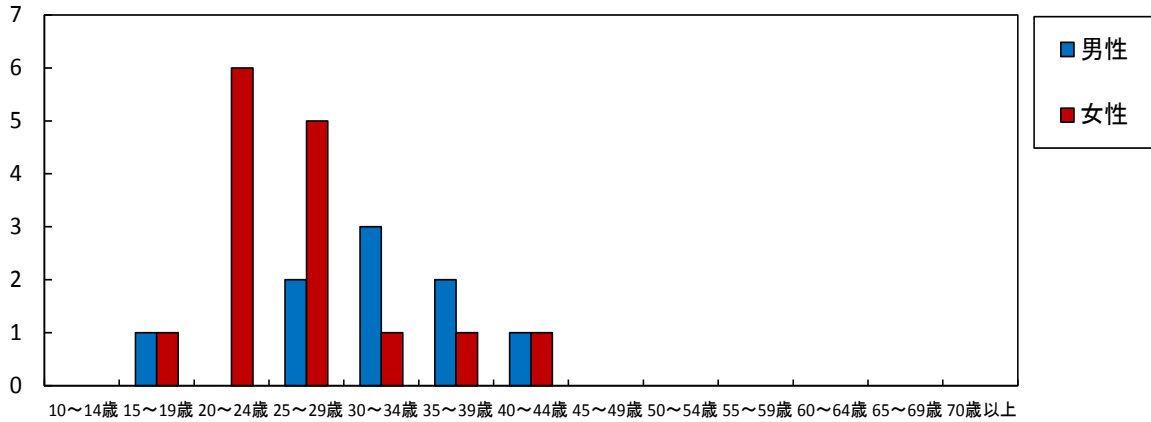
3-2. 性器クラミジア感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)

(人/定点)

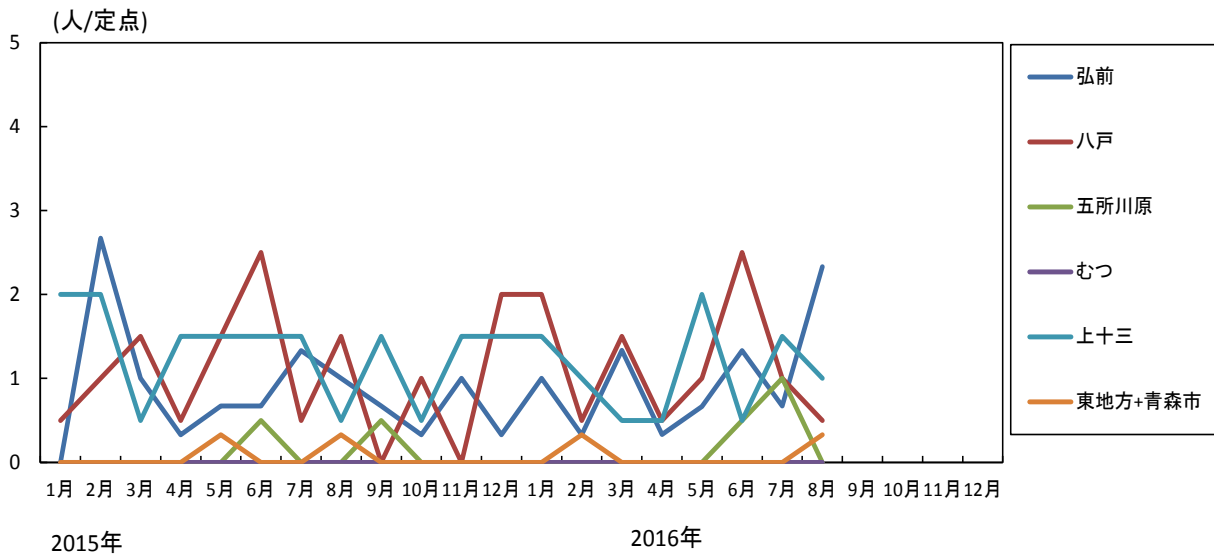


3-3. 性器クラミジア感染症---年齢区分別報告数(2016年8月累計)

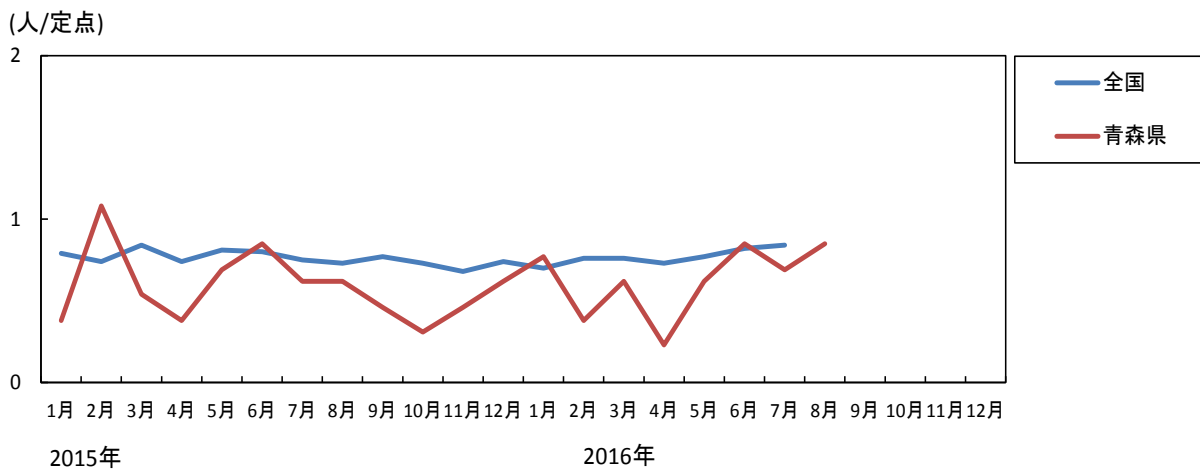
(人)



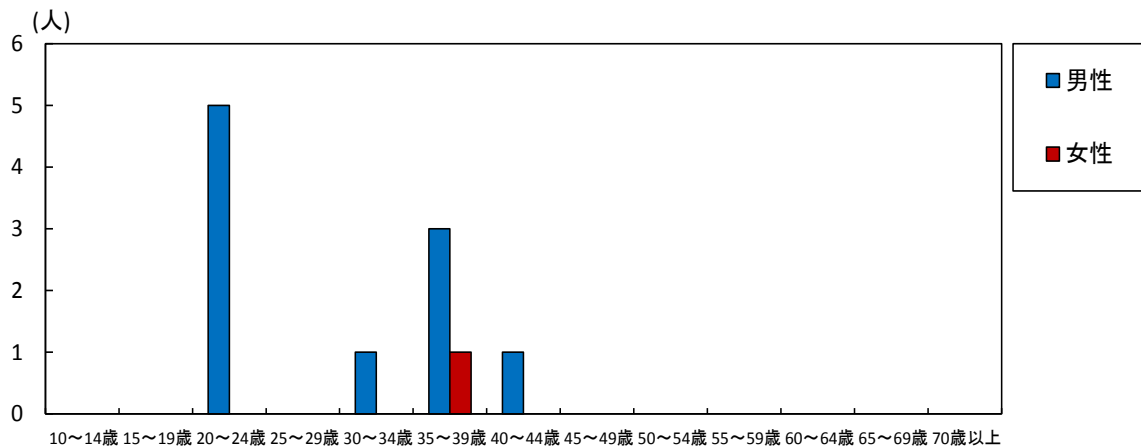
4-1. 性器ヘルペス感染症---保健所管内別推移(2015~2016年)



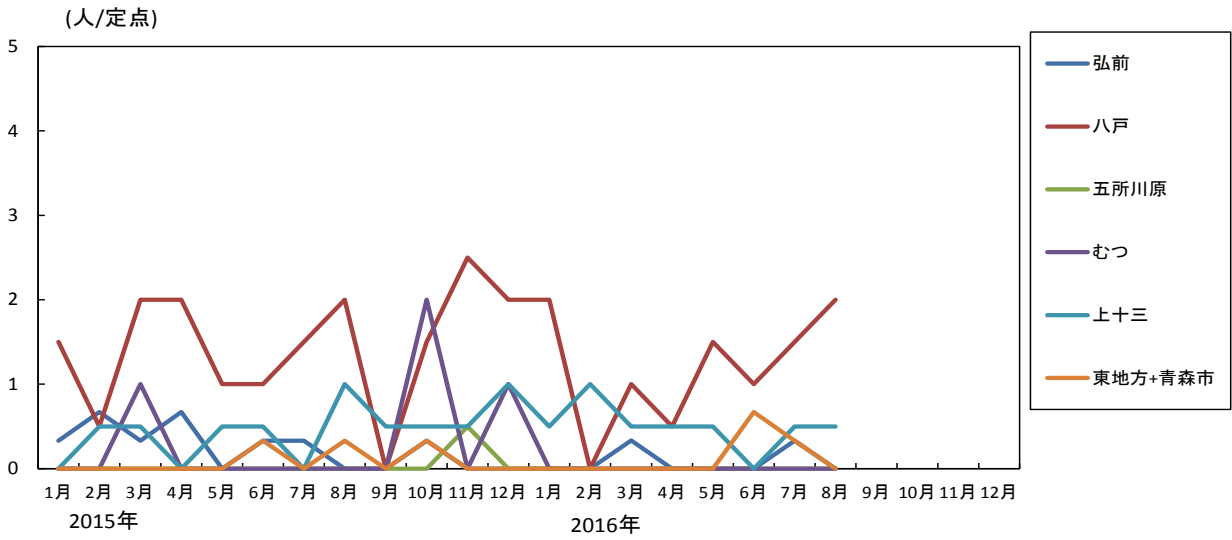
4-2. 性器ヘルペス感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)



4-3. 性器ヘルペス感染症---年齢区分別報告数(2016年8月累計)



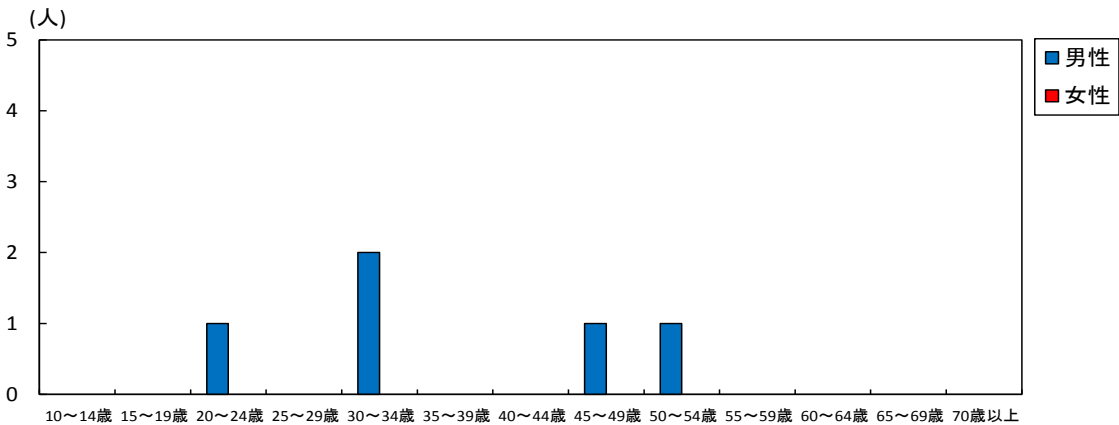
5-1. 尖圭コンジローマ---保健所管内別推移(2015~2016年)



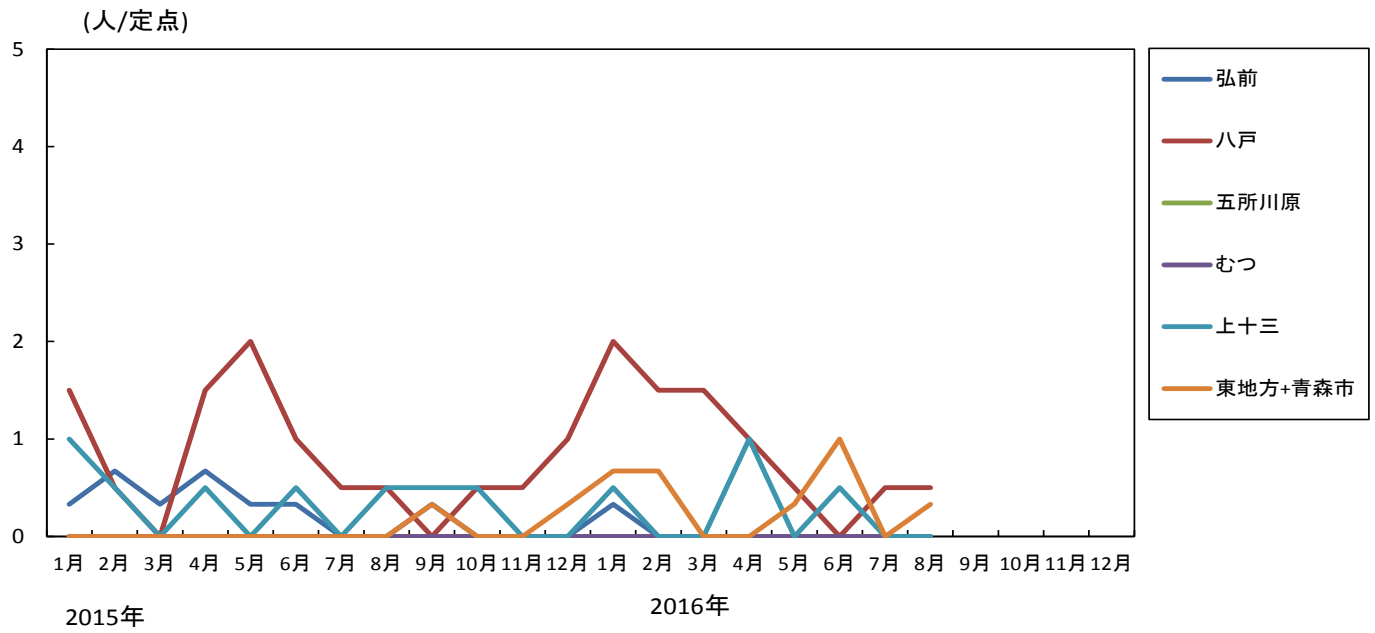
5-2. 尖圭コンジローマ---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)



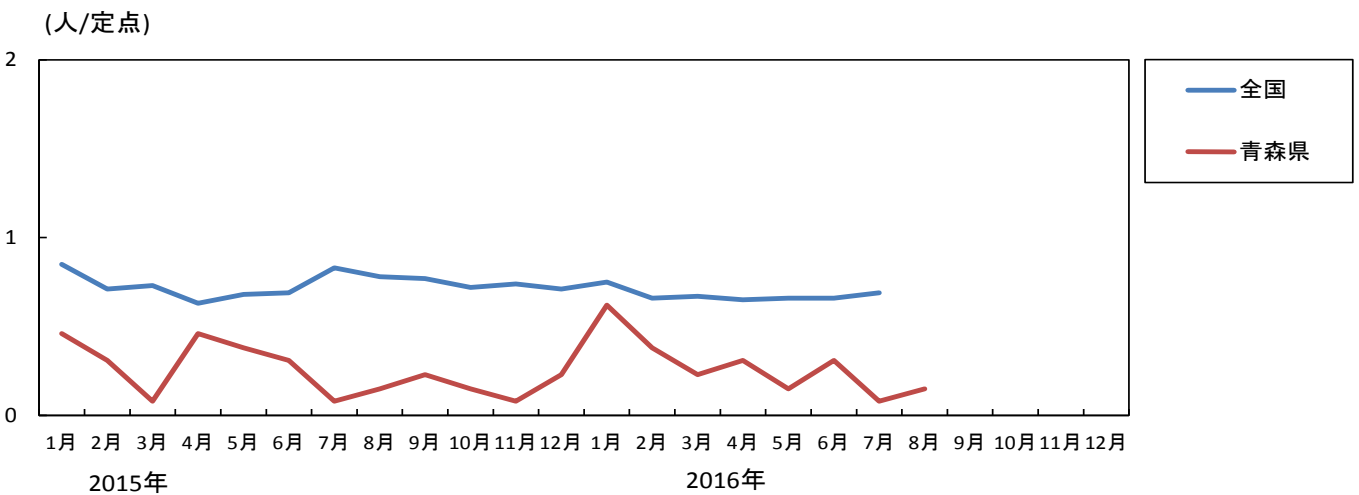
5-3. 尖圭コンジローマ---年齢区分別報告数(2016年8月累計)



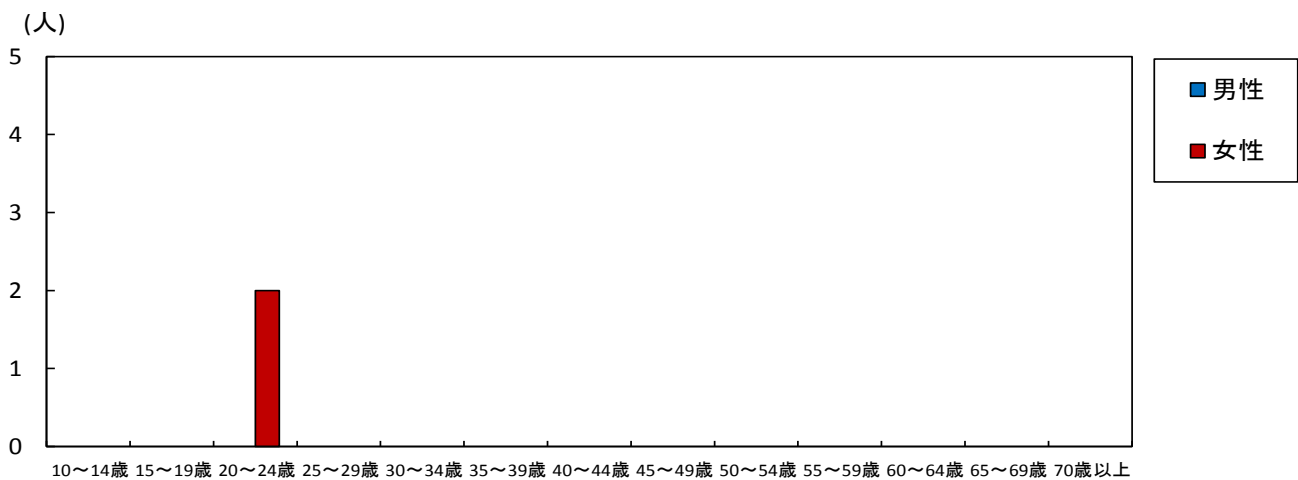
6-1. 淋菌感染症---保健所管内別推移(2015~2016年)



6-2. 淋菌感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)



6-3. 淋菌感染症---年齢区分別報告数(2016年8月累計)



7-1. 薬剤耐性菌感染症-----採取部位別 ※同じ人から複数の採取部位で検出された数も含まれます。 (人)

	採 取 部 位 別											青森県 合計
	喀 痰	留置カ テーテル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血 液	髄 液	胸 水 腹 水	尿	便	その他	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2										3	5
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2											2
薬剤耐性緑膿菌感染症												

7-2. 薬剤耐性菌感染症-----保健所管内別 (人)

	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
弘前						
八戸	2	2				
五所川原		1				
上十三			2			
むつ						
東地方+青森市						

7-3. 薬剤耐性菌感染症---年齢区分別報告数 (人)

年 齢	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
0						
1~4						
5~9		1				
10~14						
15~19						
20~24						
25~29						
30~34						
35~39						
40~44						
45~49						
50~54						
55~59						
60~64						
65~69	1		1			
70~	1	2	1			
合計	2	3	2			